

犯罪抑止総合対策推進状況

令和7年2月末(暫定値)



本年2月中、警察官をかたる者からキャッシュカードをすり替えられるキャッシュカード詐欺盗事案を複数確認しています。

事案概要は一例ですが、自宅固定電話に警察官をかたる者から電話があり、「あなたの口座が不正に利用されている。」「持っているキャッシュカードを確認させて欲しい。」「これから警察官を自宅に向かわせます。」などと言われ、警察官を名乗る者が自宅を訪ねてきます。

そして、自宅を訪れた警察官を名乗る者から「あなたのキャッシュカードが不正に使われていないことを証明するためにキャッシュカードを封筒に入れて封をしておきましょう。」などと言われ、言われるままに封筒にキャッシュカードを入れさせられます。さらに「封印をするので印鑑を準備してください。」などと言われ、印鑑を準備するため一旦封筒から目を離すと、キャッシュカードを入れた封筒を別の封筒と入れ替えられ、キャッシュカードをだまし取られるというものです。

~被害防止対策~

キャッシュカードから目を離さない!

キャッシュカードを誰にも渡さない!

暗証番号は誰にも教えない!

岡山県警察



特殊詐欺被害防止
キャラクター
カワウさん



おかやまけんけい
ももくん



おかやまけんけい
ももかちゃん



特殊詐欺被害防止
キャラクター
ハシビロくん

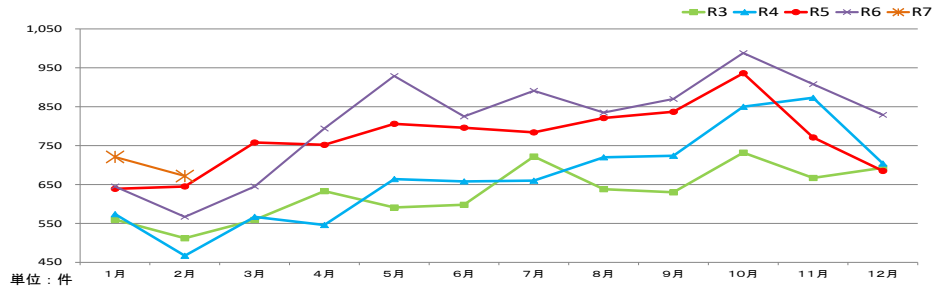
岡山県警察本部生活安全企画課

刑法犯認知状況

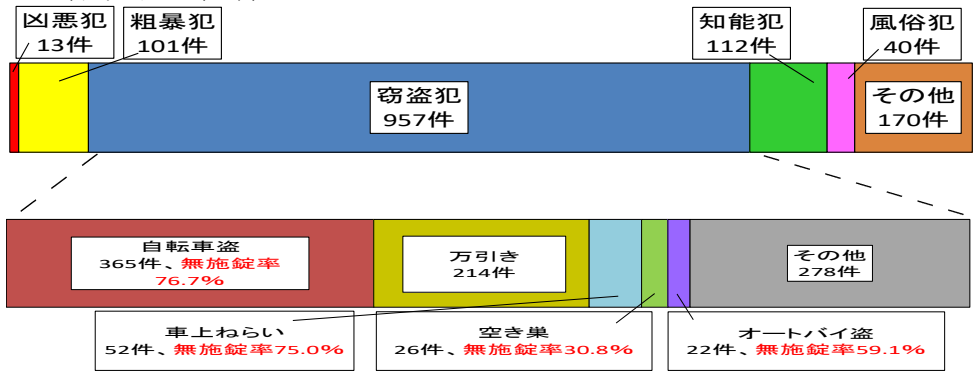
○ 認知状況

区分	認知件数	前年同期比	
		前年同期比	増減率
刑法犯	1,393件	181件	14.9%

○ 月別認知件数の推移（令和3年～）



○ 刑法犯の割合



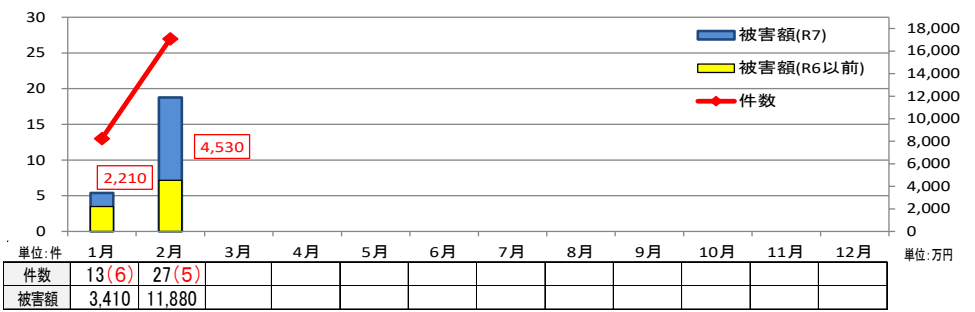
特殊詐欺認知状況

○ 認知状況

区分	認知件数	前年同期比		被害額	前年同期比	
		前年同期比	増減率		前年同期比	増減率
特殊詐欺	40件	21件	110.5%	約1億5,290万円	約1億1,780万円	335.5%

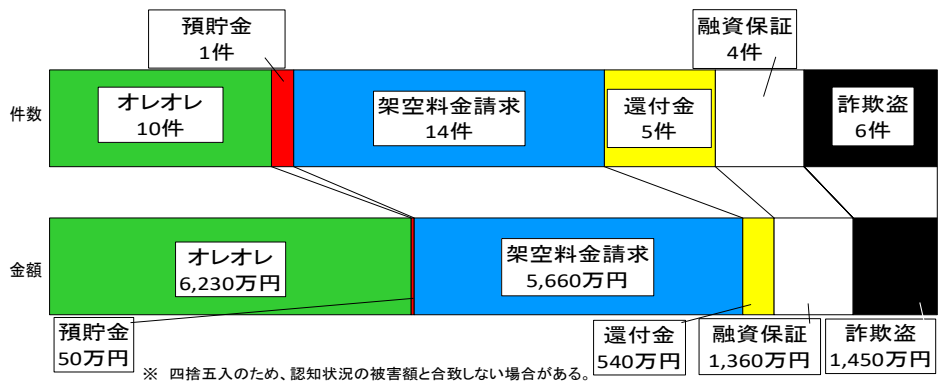
※ 被害額の増減率は、四捨五入前の数値で算出

○ 月別件数・被害額の推移



※ 赤字は、R6以前に発生した件数及び被害額(内数)

○ 類型別件数・被害額



※ 四捨五入のため、認知状況の被害額と合致しない場合がある。

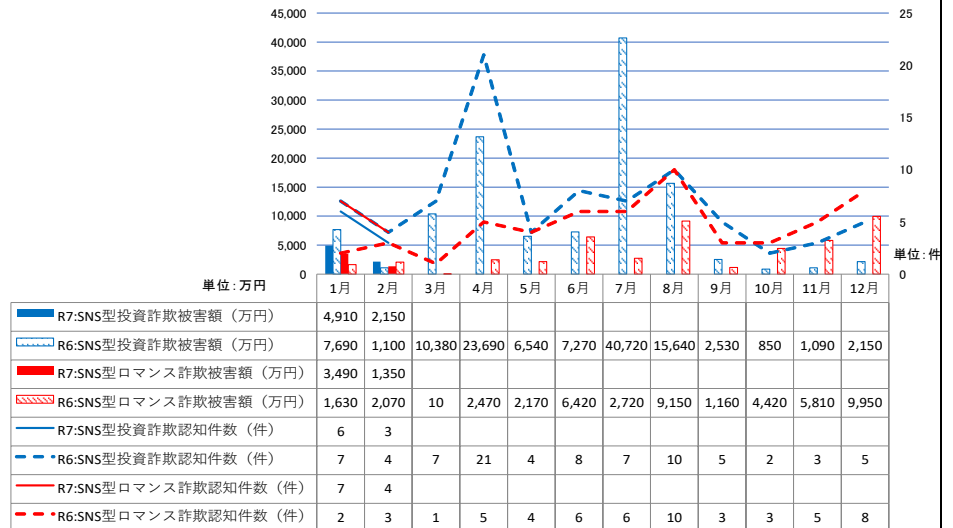
SNS型投資・ロマンス詐欺
認知状況

○ 認知状況

区分	認知件数	前年同期比		被害額		
		前年同期比	増減率	前年同期比	増減率	増減率
SNS型投資詐欺	9件	-2件	-18.2%	約7,070万円	-約1,720万円	-19.6%
SNS型ロマンス詐欺	11件	6件	120.0%	約4,850万円	約1,140万円	30.9%
合計	20件	4件	25.0%	約1億1,910万円	-約580万円	-4.6%

※ 被害額の増減率は、四捨五入前の数値で算出 ※ 四捨五入のため、被害額の合計と合致しない場合がある。

○ 月別件数・被害額の推移



県民の皆さんへ

【刑法犯（窃盗）被害防止対策】

◇ よろしく愛錠！！

○ 要注意

窃盗犯のうち、約4割が自転車盗！

◇ 被害防止のポイント

大切な自転車を守るため、自宅に駐輪中も必ず鍵掛け！
併せてツーロックを心掛けましょう！



【特殊詐欺被害防止対策】

◇ 警察官をかたったキャッシュカード詐欺盗に注意！

○ 要注意

警察官をかたる者等に渡したキャッシュカードをすり替えられて盗まれるキャッシュカード詐欺盗の被害を複数確認しています。

◇ 被害防止のポイント

キャッシュカードを誰にも渡さないようにしましょう！
キャッシュカードから目を離さないようにしましょう！
暗証番号は誰にも教えてはいけません！



【SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止対策】

◇ SNS型ロマンス詐欺に注意！

○ 要注意

SNSを通じて、恋愛感情を抱かせながら投資等に誘導する「SNS型ロマンス詐欺」が発生！

◇ 被害防止のポイント

会ったことがない人から、投資や贈り物を受け取る費用等としてお金を要求されたら要注意！



●市町村別刑法犯認知状況(令和7年2月末)

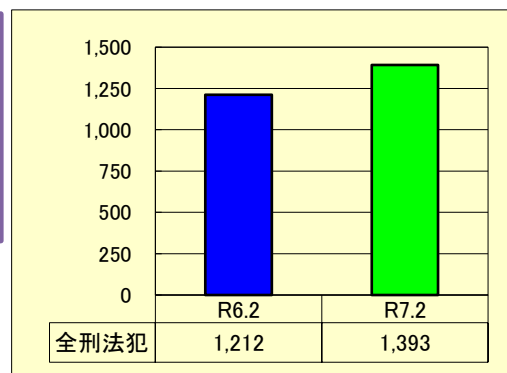
		刑 法 犯 認 知 件 数			
		令和07年1～2月	令和06年1～2月	増減数	増減率
県	下	1,393	1,212	181	14.9%
	岡山市	693	615	78	12.7%
	岡山市以外	700	597	103	17.3%
市	部	1,350	1,169	181	15.5%
	岡山市	693	615	78	12.7%
	北 区	418	364	54	14.8%
	中 区	95	67	28	41.8%
	東 区	42	49	-7	-14.3%
	南 区	138	135	3	2.2%
	倉敷市	370	275	95	34.5%
	津山市	76	51	25	49.0%
	玉野市	33	33		
	笠岡市	20	45	-25	-55.6%
	井原市	13	9	4	44.4%
	総社市	37	35	2	5.7%
	高梁市	7	10	-3	-30.0%
	新見市	1	7	-6	-85.7%
	備前市	11	14	-3	-21.4%
	瀬戸内市	33	13	20	153.8%
	赤磐市	11	24	-13	-54.2%
	真庭市	16	10	6	60.0%
	美作市	8	6	2	33.3%
	浅口市	21	22	-1	-4.5%
町	村 部	32	31	1	3.2%
	和気町	3	5	-2	-40.0%
	早島町	2	7	-5	-71.4%
	里庄町	3	4	-1	-25.0%
	矢掛町	7	4	3	75.0%
	新庄村				
	鏡野町	2	2		
	勝央町	5	6	-1	-16.7%
	奈義町	1		1	
	西粟倉村				
	久米南町	2		2	
	美咲町	6	1	5	500.0%
	吉備中央町	1	2	-1	-50.0%
その他県外等	11	12	-1	-8.3%	

● 刑法犯認知件数の推移

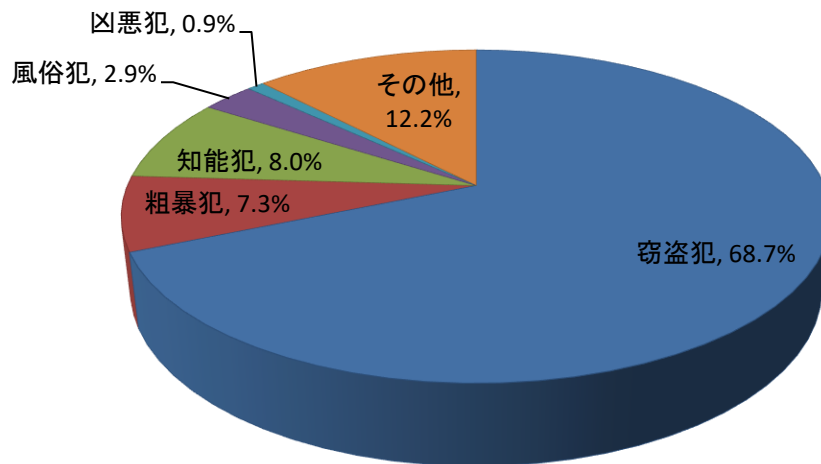
	認知件数(件)	前年比(件)	増減率(%)
平成25年中	19,824	-2,181	-9.9%
平成26年中	17,209	-2,615	-13.2%
平成27年中	14,706	-2,503	-14.5%
平成28年中	12,740	-1,966	-13.4%
平成29年中	11,105	-1,635	-12.8%
平成30年中	9,509	-1,596	-14.4%
令和元年中	9,436	-73	-0.8%
令和2年中	7,832	-1,604	-17.0%
令和3年中	7,535	-297	-3.8%
令和4年中	8,007	472	6.3%
令和5年中	9,230	1,223	15.3%
令和6年中	9,726	496	5.4%



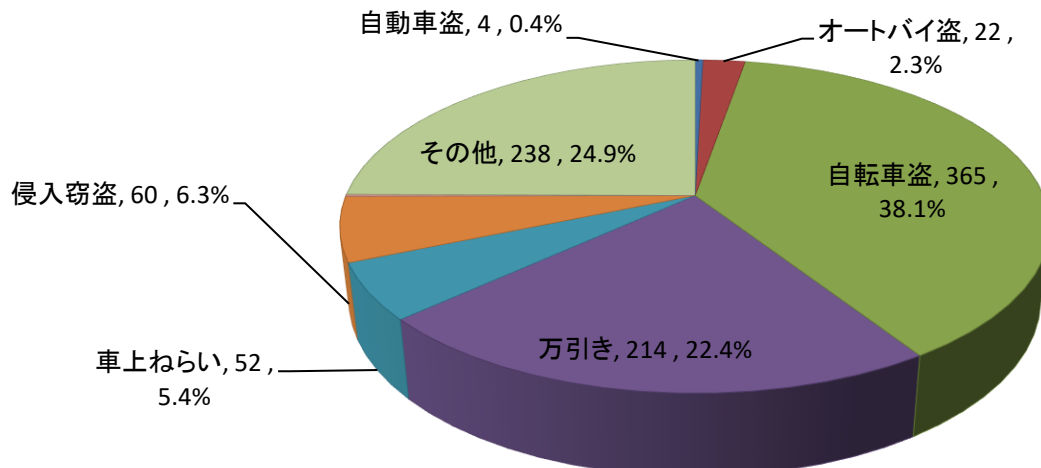
令和7年2月末の県内の刑法犯認知件数は、前年と比べると、+181件(+14.9%)となっています。



● 刑法犯罪種別認知状況(令和7年2月末)

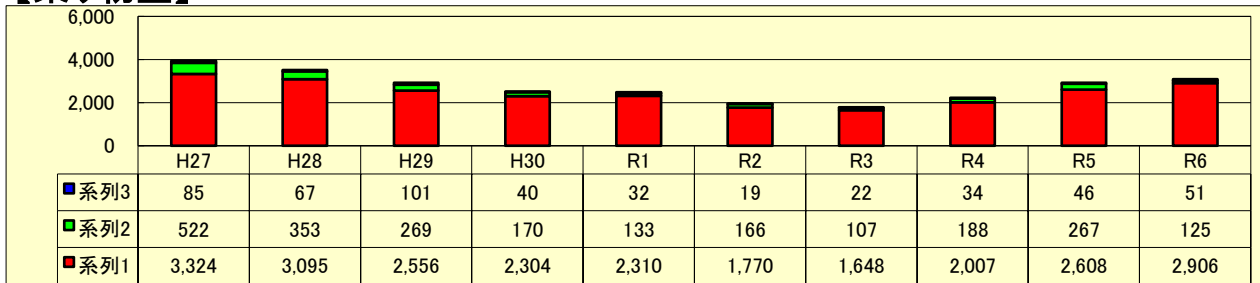


● 窃盗犯罪種別認知状況(2月末)

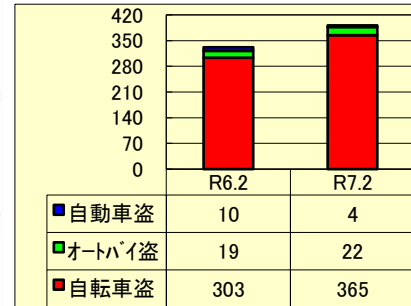


●窃盗犯手口別認知状況(令和7年2月末)

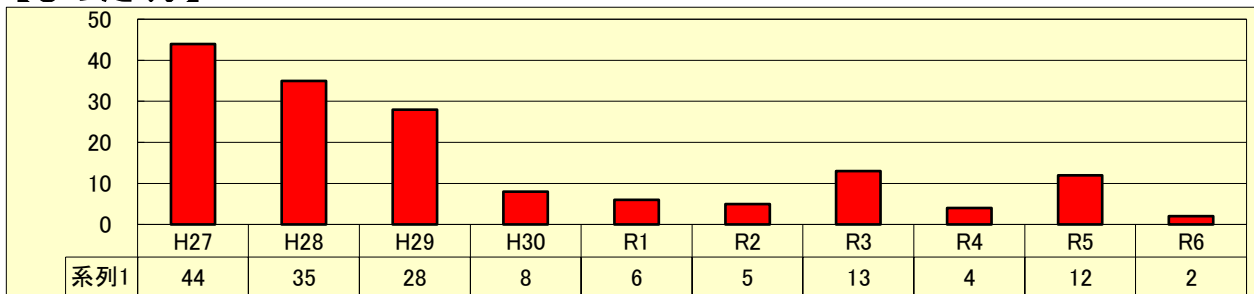
【乗り物盗】



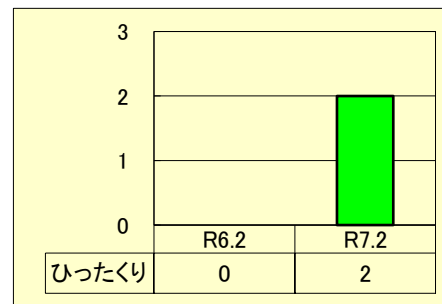
令和7年2月末は、
 ★自動車盗は、前年比-6件(-60%)で、50%がエンジンキーを付けたままでの被害
 ★オートバイ盗は、前年比+3件(+15.8%)で、59.1%がエンジンキーを付けたままでの被害
 ★自転車盗は、前年比+62件(+20.5%)で、76.7%が無施錠での被害
 短時間でも確実に施錠をする習慣を付けましょう。



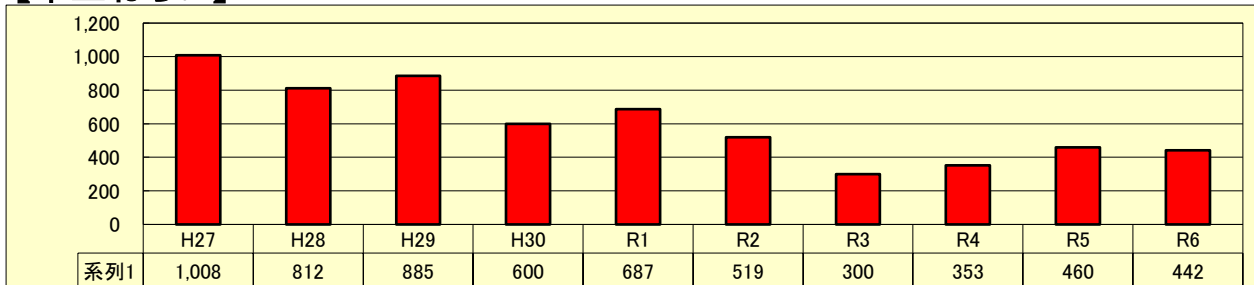
【ひったくり】



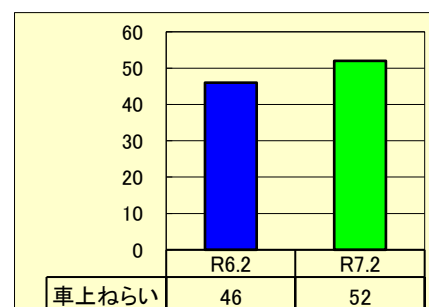
ひったくり発生状況は、令和7年2月末は前年比+2件となっています。
 徒歩の場合、必ず車道と反対側の手にバッグを持ち、しっかりと脇に挟んで歩きましょう。
 自転車の前カゴには、ひったくり防止カバーを装着したり、雑誌等でカバーしたりするなど、ひったくり対策をしましょう。



【車上ねらい】

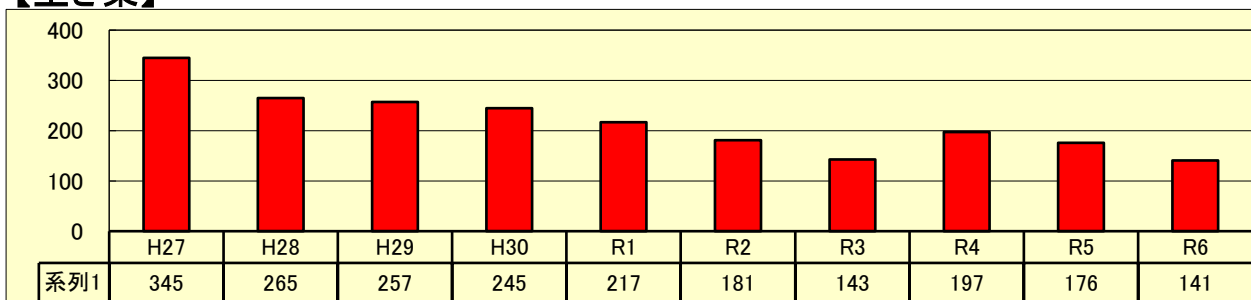


車上ねらい発生状況は、令和7年2月末は前年比+6件(+13%)となっています。
 被害の57.7%は、一戸建て・中高層住宅等の駐車場で発生しており、被害のうち、75%は無施錠で被害に遭っています。
 車内に貴重品を放置せず、短時間でも窓を閉めてドアロックをし、車内にバッグ等を置かないように注意しましょう。

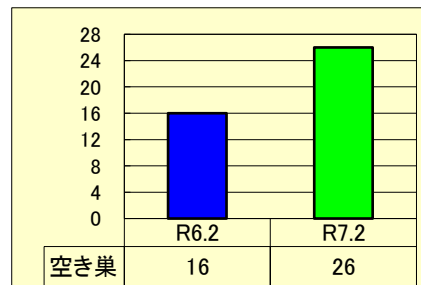


●窃盗犯手口別認知状況(令和7年2月末)~つづき

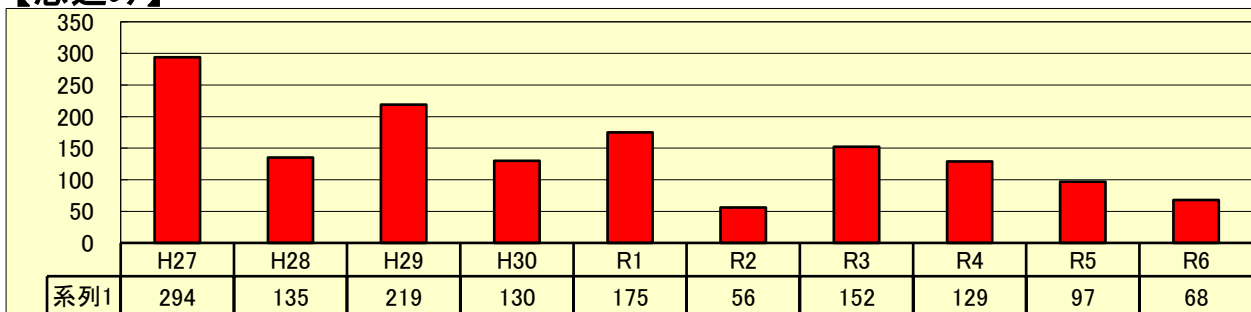
【空き巣】



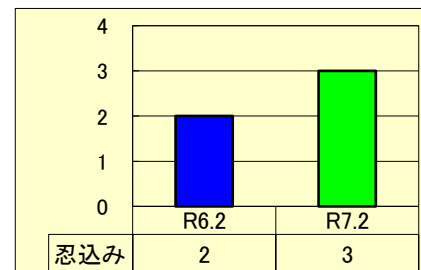
空き巣発生状況は、令和7年2月末は前年比+10件(+62.5%)となっています。
被害の30.8%が無施錠であり、さらに被害の92.3%は、一戸建て住宅で発生しています。
戸締まりを確実にして、窓ガラス等に補助錠やセンサーを設置するなど、家の防犯対策を見直してみましょう。



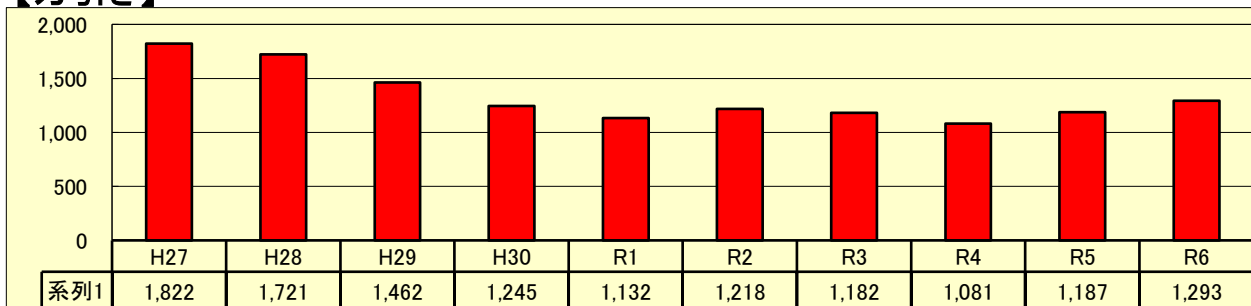
【忍込み】



忍込み発生状況は、令和7年2月末は前年比+1件(+50%)となっています。
被害の100%が無施錠であり、さらに被害の0%は、一戸建て住宅で発生しています。
センサーライトの設置や就寝前の鍵掛け確認をしましょう。

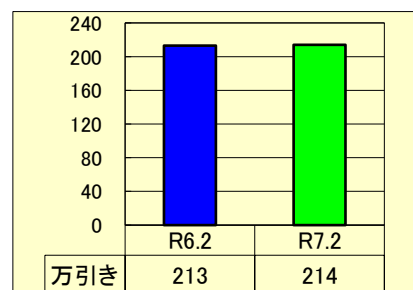


【万引き】



万引き発生状況は、令和7年2月末は前年比+1件(+0.5%)となっています。

令和7年2月末の刑法犯認知件数は令和7年3月4日現在の暫定値です。



●県内の特殊詐欺認知状況

積極的に防犯機能付き電話の活用を！

特殊詐欺の手口

- ・ オレオレ詐欺 親族や警察官などをかたって金銭等をだまし取る詐欺
- ・ 預貯金詐欺 金融機関などをかたってキャッシュカード等をだまし取る詐欺
- ・ 架空料金請求詐欺 架空の事実を口実として金銭等をだまし取る詐欺
- ・ 融資保証金詐欺 融資名目で保証金等と偽り金銭等をだまし取る詐欺
- ・ 還付金詐欺 公的機関などをかたって還付金名目で金銭等をだまし取る詐欺
- ・ 金融商品詐欺 金融商品の投資やトラブル解決名目で金銭等をだまし取る詐欺
- ・ ギャンブル詐欺 パチンコや競馬などの必勝法名目で金銭等をだまし取る詐欺
- ・ 交際あっせん詐欺 異性の紹介やあっせん名目で金銭等をだまし取る詐欺
- ・ その他の特殊詐欺 上記以外の特殊詐欺
- ・ キャッシュカード詐欺盗 自宅を訪れ、被害者の隙を見てキャッシュカードをすり替える窃盗

【令和6年中の被害状況暫定値】

	認知件数		被害額	
	R6中	前年比	R6中	前年比
オレオレ詐欺	37	20	約2億3,830万円	約1億9,390万円
預貯金詐欺	6	-27	約2,000万円	約-7,310万円
架空料金請求詐欺	77	23	約2億5,450万円	約-1,490万円
還付金詐欺	53		約7,240万円	約-1,170万円
融資保証金詐欺	4	1	約320万円	約-460万円
金融商品詐欺	3	-4	約710万円	約-8,270万円
ギャンブル詐欺				
交際あっせん詐欺	3	3	約670万円	約670万円
その他の特殊詐欺	6	4	約2,330万円	約2,070万円
キャッシュカード詐欺盗	8	-5	約700万円	約-970万円
合計	197	15	約6億3,240万円	約2,460万円

※被害額欄については、端数を四捨五入しているため、被害額の合計と個別被害額の合計が一致しない場合があります。

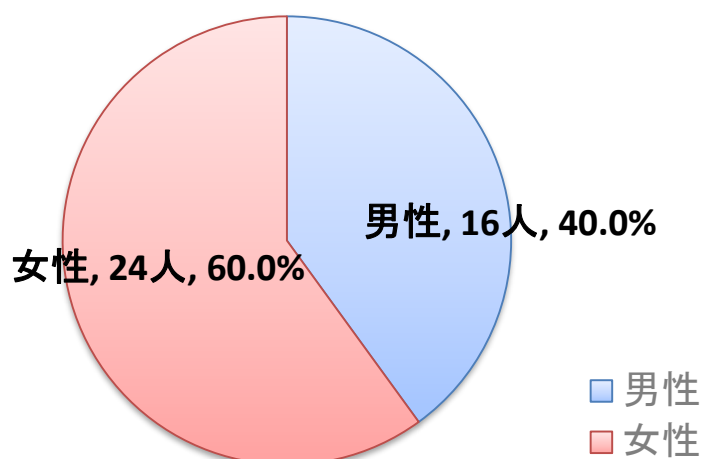
【令和7年2月末の被害状況暫定値】

	認知件数		被害額	
	R7.2末	前年同期比	R7.2末	前年同期比
オレオレ詐欺	10	9	約6,230万円	約6,130万円
預貯金詐欺	1	1	約50万円	約50万円
架空料金請求詐欺	14	8	約5,660万円	約3,810万円
還付金詐欺	5	-4	約540万円	約-580万円
融資保証金詐欺	4	3	約1,360万円	約1,170万円
金融商品詐欺				
ギャンブル詐欺				
交際あっせん詐欺				
その他の特殊詐欺				
キャッシュカード詐欺盗	6	4	約1,450万円	約1,200万円
合計	40	21	約1億5,290万円	約1億1,780万円

※被害額欄については、端数を四捨五入しているため、被害額の合計と個別被害額の合計が一致しない場合があります。

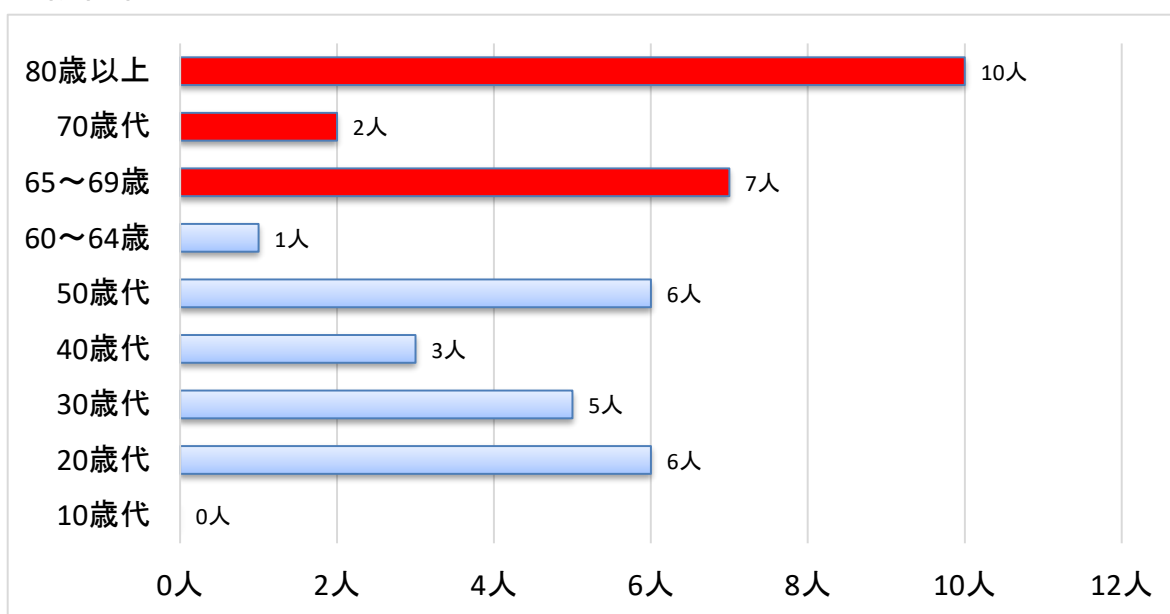
【被害者の特徴】

○ 被害者の性別



※ 女性の被害が60%を占めています。

○ 被害者の年代



※ 65歳以上の高齢者被害が19人で、全体の47.5%を占めています。

【特殊詐欺の未然防止】

特殊詐欺の犯人に、電話などでウソの話を信じ込まされてしまっても、御家族や金融機関の職員、コンビニエンスストア店員、宅配従業員、その他友人・知人や一般の方などが、不審に感じて声を掛けることによって被害が防がれたケースが多くあります。

携帯電話で通話をしながらATMを操作しているなど、詐欺被害に遭っていそうな方には声を掛けていただき、警察に通報してください。

○ 未然防止者の内訳

